

# 広島経済大学教員情報

## 基本情報

所属	経済学部 教養教育部	氏名	濱田 敏彦 Hamada Toshihiko
職名	教授	E-Mail	ts-hama@hue.ac.jp
		ホームページ	



### ■ 学歴・取得学位

1985年 3月	広島大学文学部史学科国史学専攻卒業 文学士
1987年 3月	広島大学大学院文学研究科博士課程前期国史学専攻修了 文学修士
1993年 3月	広島大学大学院文学研究科博士課程後期国史学専攻単位取得満期退学

### ■ 主な職歴

2000年 4月	広島経済大学 専任講師（2003年3月まで）
2003年 4月	広島経済大学 助教授（2007年4月より准教授）
2008年 4月	広島経済大学 教授（現在に至る）

## 教育活動

### ■ 主な担当授業科目

- 学部： 日本史Ⅰ・Ⅱ、現代社会と歴史A、歴史学入門、瀬戸内海地域の歴史を発信しよう、演習Ⅰ・Ⅱ
- 大学院：

### ■ 教育上の特記事項

- 教科書・教材：
- 教育活動：興動館教育プログラム・科目創造センター長、教育学習支援委員会委員、興動館プロジェクトコーディネーター
- 免許・資格：高等学校教員免許1級（社会科）、学芸員資格

## 研究活動

### ■ 研究分野

研究分野	史学、日本史
主な研究テーマ	日本近世史・近代史
キーワード	日本近世近代村落史、日本近世近代農業技術史、瀬戸内海地域の歴史(地域史)

■ 主な著書・論文等

論文	「幕末期農業生産力と地主富農の経営動向—備後国深津郡市村土屋家を中心として」(単著)、『近世瀬戸内農村の研究』、1988年
論文	「近世後期における「地域」の動向と豪農経営に関する一考察—一九世紀芸北地域を中心として」(単著)、『史学研究』、219号 1998年
著書	『日本農書全集』 第41巻、第44巻(共著)、1999年
著書	『瀬戸内海の文化と環境』、瀬戸内海環境保全協会、(共著) 1999年
著書	『戸河内町史』通史編(上)、(共著) 2002年
論文	「一九世紀における安芸国太田川舟運をめぐる一争論について—舟運からみる地域社会の諸相—」、(単著) 広島経済大学研究論集第30巻第1・2号、2007年

■ 大学就任以前の主な業務上の実績

--	--

■ 主な所属学会

広島史学研究会、芸備地方史研究会(委員)、日本史研究会、日本歴史学協会、関西農業史研究会、広島近世近代史研究会

■ 受賞等

--	--

■ 研究助成金による研究

- 科学研究費補助金(基盤研究(A)) (2006年度~2008年度)  
研究分担者、研究課題:「近代」社会の形成と時間・空間・生活
- 科学研究費補助金(基盤研究(C)) (2010年度~2011年度)  
研究分担者、研究課題:近世近代のたたら製鉄業者田部家の研究

社会活動

- 外部委員  
歴史能力検定協会 歴史検定編集委員(2001年4月~2009年3月)  
歴史能力検定協会 歴史検定監修委員(2009年4月~現在に至る)
- ひろしま日本史を学ぶ会(生涯学習・市民講座) 講師(2004年4月~現在に至る)

大学運営活動

2006年6月~	興動館教育プログラム・科目創造センター長(現在に至る)
2011年4月~	教育・学習支援委員長